

おもな内容

- ▶教育課程の基準の改善と保健教育・安全教育
  - 小学校の「保健」
  - 中学校の「保健」
- ▶平凡なくりかえしの中で
- ▶一步前進 全国学校保健主事会
- ▶全国、ブロック研究大会の開催
- ▶日本学校保健会だより

The School Health (No.118)

# 学校保健

財団法人 日本学校保健会会報

昭和52年 9月15日発行

( 隔 月 発 行 )  
 発行 日本学校保健会  
 東 俊 郎  
 東京都港区虎ノ門2-3-13 第18森ビル2号館8F  
 電話 (501)3785・0968  
 振替口座 東京 4-98761  
 頒価1部100円(送料共)

## 教育課程の基準の改善と保健教育・安全教育

去る7月23日、学校教育法施行規則の一部を改正する省令が制定され、また、小学校及び中学校の学習指導要領の全部を改正する告示が公示されたので、改善のねらいや、保健教育、安全教育にかかわる事柄がどのように改善されたか、要点を述べることにする。次の四点に要約できる。

### 1. 教育課程の基準の改善の基本的なねらい

このたびの教育課程の基準の改善の基本的なねらいは、

- (1) 道徳教育や体育（保健・安全を含む広い意味の体育）をいっそう重視し、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童生徒の育成を図ること。

(2) 各教科の基礎的・基本的事項を確実に身につけられるように教育内容を精選し、創造的な能力の育成を図ること。

(3) ゆとりのある充実した学校生活を実現するために、各教科の授業時数を削減し、地域や学校の実態に即して授業時数の運用に創意工夫を加えることができるようにすること。

(4) 学習指導要領に定める各教科等の目標、内容の中核的事項にとどめ、教師の自発的な創意を加えた学習指導が十分展開できるようにすることであった。

よい歯の子表彰式（東京・麹町小）



## 2.保健教育・安全教育に関する改善事項

(1) 総則の体育に関する指導（保健・安全に関する指導をも含む広い意味の体育）については、「特に、体力の向上及び健康・安全の保持増進については、体育の時間はもちろん、特別活動等においても十分指導するよう努めるとともに、それらの指導を通して、日常生活における適切な体育的活動の実践が促されるよう配慮しなければならない。」とし、「健康・安全の保持増進」を新に加え、学校教育だけでなく、日常生活における体育的活動の実践と相俟って、保健・安全に関する指導の充実が図られるようにしたこと。

(2) 各教科の授業時数の削減によって生じた「ゆとりの時間」を活用することによって、体力の増強や健康・安全の保持増進のための活動、教育相談に関する活動、地域の自然や文化に親しむ体験的な活動などが活発に展開できるようにしたこと。

(3) 小学校、中学校の保健学習については、それぞれの学校段階の重点をいっそう明確にし、小学校（第5学年、第6学年）については、身近な生活における健康・安全について基礎的事項を十分理解させることとして、内容を「体の発育」、「けがの防止と病気の予防」及び「健康な生活」に集約し、精選を図った。また、中学校については、生活全般における健康・安全について理解させることとし、内容を「心身の発達」、「健康と環境」、「傷害の防止と疾病の予防」及び「健康と生活」に集約して精選を図った。さらに中学校については、「保健体育」の授業時数が削減されたことに伴い、保健学習の時間も3か年を通じて約20%（15時間）削減された。しかし、第3学年の選択教科に保健体育を新に加え、健康・安全の技能を高めるための指導を行うことができるようにした。

(4) 小学校、中学校の特別活動における保健指導、安全指導については、その位置づけは従前同様であるがゆとりの時間の活用などにより、学級指

導や学級行事における指導の時間の確保が容易になったこと。また、心身に問題を持つ児童生徒のグループ指導や個別指導を充実させることができるようになったこと。

要するに、人間性豊かな児童生徒を育てることを最大の眼目として改善が図られたわけであるが、保健学習や保健指導、安全指導の指導を充実させるとともに、保健管理・安全管理の機能をもう一度見なおし、真にひとりひとりの児童生徒を見つめる教育活動を展開することが期待されている。

（文部省体育局学校保健課教科調査官 吉田瑩一郎）

### 小学校の「保健」

小学校の保健教育は、発育段階から考え、当然、身近かなことがらを題材にすることになります。低学年や中学生は、よい健康習慣をつくることに重きをおくので、日常の問題をとりあげます。それにどう対処したらよいかを指導内容になります。高学年になると体の変化があらわれるし、情緒や思考も複雑になりますので、これらの疑問を、どのように論理的に考えさせ、解決させるかが重要でありましょう。体育の内容が生涯体育の観点から重視されるように、保健も生涯を通じて健康な生活を保つためには、どうしたらよいの。いわゆる生涯保健の考えかたが、その柱になります。

低学年の子どもたちに健康という問題を、しっかりと考えさせるのは、むずかしい内容が多すぎます。日常のごく平凡な食事や睡眠、便通や遊びなどを保健指導の内容としてとりあげなければなりません。しかし、5～6年生で、やや体系的な知識や考え方を固めていく必要があります。低中高と積み重ねてきた保健指導の経験と保健学習で学んだ内容をまとめ、身についたものにしたいわけです。ライフサイクルという考え方からしても、中学校、高等学校の段階へ発展させていくことが大切になります。

小学校の5,6年の保健領域は、3つの視点から改

善が行われています。

- 1.小・中・高の重複をさける。
- 2.内容の精選をした。
- 3.保健学習と保健指導の内容を明らかにした。

《第5学年》

(1) 体の発育

子どもの立場に立って、体の健康を考えてみると、まず、体の変化がはっきりとしてくるので、年齢にともなう体の変化、ことに思春期の変化を重要な内容としてあります。これらのことをふまえて、よい発育をするにはどうしたらよいか。また、発達に必要な栄養と運動との関係などを明らかにしようとしています。

(2) けがの防止

けがの防止については、健康のマイナス面に焦点をあて、問題をなげかけているわけです。身近な校内での「けが」の事例や交通事故などをとおして、「けが」の多くは、人の行動と施設、設備などが関係することを理解させねばなりません。いわゆる主体と環境のからみあいを系統的にまとめることによって、けがの起りかた、防止の原則を理解させようとしているわけです。

《第6学年》

(1) 病気の予防

5年生で学んだ「けが」の防止が、6年生では、病気の予防という方向に発展します。いずれも健康の破綻現象として、とらえているわけです。しかし、学童期におけるう歯の罹患率や低視力は、自分や友達の状態からして、よく理解しています、その他の病気は、非常に少ないのが特徴です。しかし、学童

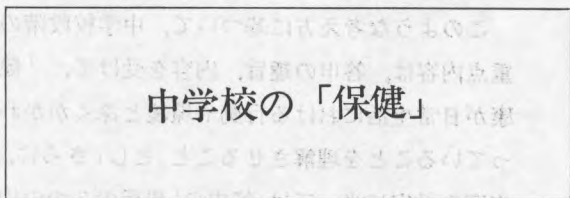
期の病気が往々にして、成人の健康障害へひきつづき移行することがあります。生涯を通じて健康を考えるという立場からは特定の病気をあげて、それにどう対応するかというよりも、どういうときに病気は起りやすいのか、という病気の成り立ちから、予防を考える学習の展開が大切です。

(2) 健康な生活

最後に健康な生活で、健康を総合的にとらえさせます。今まで学習した知識や経験を深め、補充させることによって、保健学習を確かなものにします。

健康を増進させるためには、生活行動をどのようにしたらよいか。どういう環境であれば健康が保てるか。主体と環境の絡み合いを考えさせ、健康の増進は、個人の努力はもちろん、学校、家庭など集団の努力が必要であることを理解させ、「保健」のしめくくりとしているのです。

(小学校学習指導要領委員 高石 昌弘)



★まず、最初に、「保健体育科」の改訂の基本方針をお聞かせください。

教育課程審議会の答申の趣旨・内容に基づいて、次の3点から、改訂が行われた。

- 1.健康の増進と体力の向上をはかる。
- 2.生涯を通じて、運動を実践する態度や能力を養い、健康な生活を営む態度を育成する。
- 3.児童生徒の心身の発達の特徴を考慮して、内

◀日本学校保健会推せん図書▶

<p>新学校保健実務必携          洪谷敬三、能光光房、          国崎 弘共著          新書判・定価一、八〇〇円(一、四〇〇円)</p>	<p>養護教諭実務研究          ★B5判・加除式・全1巻          定価六、五〇〇円</p>	<p>養護教諭実務研究          ★A5判・加除式・全5巻          定価三、〇〇〇円</p>	<p>養護教諭実務研究          ★A5判・加除式・全5巻          定価三、〇〇〇円</p>	<p>養護教諭実務研究          ★A5判・加除式・全5巻          定価三、〇〇〇円</p>	<p>養護教諭実務研究          ★A5判・加除式・全5巻          定価三、〇〇〇円</p>
--	---	---	---	---	---

養護教諭実務研究  
 洪谷敬三著  
 A5判・定価一、五〇〇円(一、一〇〇円)  
 各内容見本呈  
 第一法規出版株式会社  
 〒107 東京都港区南青山二丁目七  
 電話(03)5561-1151



容を基礎的・基本的な事項に精選する。

★改訂された「保健」の目標はどのような考え方で設定されたのですか。

答申の趣旨、内容を受けて、目標設定の際の考え方は、次の3項目を基本的な観点とした。第1は、健康の増進を図るという観点から、人間の心身の発達と生活行動に関する目標を掲げた。次は、健康を保持するとともに、快適な生活をおくるという観点から健康と環境とのかかわりあいをあげ第3は、疾病や事故災害を予防し、防止するという観点です。

★「保健」の内容の主な改訂点は、どんなことですか。今回の改訂は、内容の精選と小学校、中学校および高等学校の一貫性をより一層明確にすることです。そのため、それぞれの学校段階の重点内容は何か。(学習の適時性) また、概念(学習指導が終了した時に、最終的に習得させるべきものは何か)を明らかにしたことです。

このような考え方に基づいて、中学校段階の重点内容は、答申の趣旨、内容を受けて、「健康が日常生活における行動や環境と深くかかわっていることを理解させること」とし、さらに、内容の設定に当っては、答申の「現行の7つの内容項目を4つの内容項目に整理精選すること。」を受け、それぞれの内容項目について、概念を明らかにして、内容の精選につとめるとともに効果的な学習指導を進めることができるようにしたことです。

「心身の発達」について例をとれば、身体機能と精神機能は、どのように発達するかを、理解できること。その際、現行の「身体の発達」と「精神の健康」一元的に取り扱うとともに身体の形態的な発育は、小学校に移行するなどしたことです。

★環境は、主として自然的環境と健康とのかかわりを扱うと聞いておりますが、中学校で扱う「健康と環境」のかかわり合いは、どんなねらいがあるのですか。

自然環境の条件は、人間が生きていくうえに不可欠なもの、快適なもの及び有害なものがあることという基本概念に基づいて、自然環境の中で、身近かなものを取りあげ、健康を保持増進

するためには、環境を保健的に維持し、改善するとともに、大切にすることが必要であることを理解させることにいたしました。

★傷害の防止や疾病の予防は、もちろん、防止や予防にウエートがかかると思います。その点は、どうなんですか。

最終的には、傷害や疾病の多くは、発生要因を知り、それに適切に対処することによって、防止または、予防できるということを基本概念とし、そのためには、具体的な傷害や疾病を適宜取りあげ、それぞれの発生要因をじゅうぶん知って、科学的に対処していくことを本項目の重点としたわけです。

★いよいよ最後の「健康と生活」になるのですが、この主な改訂点は何ですか。

本項目は健康と日常生活における行動とは、深いかかわりがあることを基本概念としています。生活には、身体エネルギーを消費する過程と補給する過程とがあるが、健康を保持増進するには、これらの調和をはかった生活・行動が必要です。また、現行の「国民の健康」の大部分は高校に移行しましたが、義務教育を終る立場と高校への発展を図ることから、個人と集団の健康とは、相互に影響しあうことを最後に取りあげることにしたわけです。

★今回の改善の特長は、内容を精選し原理・原則的なことを主体にしているわけですが、実際の指導は、具体例がないと指導しにくいではありませんか。

各学校ごとに内容に即した適切な教材や事例を選ぶこととしています。これは教師の自主性と教材研究とを尊重しているからです。現行は、疾病を例にとると、赤痢以下13の病気が示されていますが、これが不必要ということではなく、病気はどのような要因で発生し、どう対処することが必要であるかを教師に研究していただき、それに適した教材や事例を取りあげて指導を進めていただくということです。従って今後は、指導内容の構造を明確にとらえ、最も適切な教材や事例を選んで指導してもらいたいわけです。

(文部省体育局学校保健課教科調査官 国崎 弘)

## 平凡なくりかえしの中で

茨城県勝田市勝倉小 教諭

鴨志田文枝

私の学級の級訓は「つよい子」である。「つよい子」は「心の中からつよくなることよ」と約束をしている。がんばる子、泣かない子、やさしい心を持っている子、私の口ぐせである。

昨年、虫歯の痛みに堪え切れず授業中泣いている子を前に「Fさん、どんなふう痛い」と聞いた。「ズンズンするの」「歯がぬけそうなの」「耳まで痛いの」とすると、みんなが「かわいそう、かわいそう」とさわぎだした。「虫歯ができたって、誰がゆだんをしたのF子さん」「わたし…」「だったら、がまんするほかないんでしょうよ」「でも、かわいそう」話し合いは同情だけが集まった。私は治療は医者に行くほかないこと、それ以前は、自分の心がけしだいで、虫歯はできないことを、泣き声がまだ残っているひととき、時間をかけて指導をした。静まりかえった教室は、子どもの心に何かが残った感じを与えてくれた。

私の学級は、ここ4年間連続治療100%を記録している。虫歯が痛い、授業中に泣く子を出した昨年は、治療よりも虫歯にさせない指導の手ぬかりに、自分自身きびしい反省をしいられた。然し、これは担任だけの責任ではない。家庭での躾の不足もあるが、徹底した指導の連けいが欠けた事を痛感している。

私はチリガミを忘れた子にチリガミをやらない。友だちに頼んでわけてもらいなさいと指導をする。

つめを切つてこない子のために、つめ切りを用意することもしない。チリガミは家から持ってくるもの、つめは家で切るものと、けじめをつけさせている。何もかも、学校が背負うことは、本当の躾をくずすことになる。甘えがでるからである。

学校の設備の都合上、食後、歯をみがくことはできない。それで、学級の備えつけのコップで口だけゆすぐようにしている。すると手洗いにきた他学級の児童も、つられるように口をゆすぐのである。模倣性の強い低学年だけに、何ともほほえましい光景である。ちょっとした事が絵になるように、ふとした事が、一つの習慣化をはかるきっかけになる。失敗はやさしく見守ることにして、手助けはしない。担任も子どもも、それに堪えることにしている。眼には何もうつらなくてもよい。心の中は、水すまじのように動いている。特別なことは何もない。平凡な中にくりかえしを続けているだけのことである。

### 文部省体育局学校保健課

#### 課長補佐に 竹井 宏氏

去る6月の異動で、学校保健課 課長補佐 込山 進氏は、初等中等教育局地方課課長補佐に転出され、後任として前宮城県教育庁行政課長の竹井 宏氏が就任された。

体力をつけ健康を保つ **カワイ** のビタミンAD剤

**カワイ肝油ドロップ**

1粒中 ビタミンA 2,000国際単位  
ビタミンD<sub>2</sub> 200国際単位



河合製薬株式会社 東京都中野区新井2丁目51-8

**カワイカンズドロップM**

1粒中 ビタミンA 2,000国際単位  
ビタミンD<sub>2</sub> 200国際単位  
リン酸水素カルシウム 65mg

## 一 步 前 進

## 全 国 学 校 保 健 主 事 会

全 国 学 校 保 健 主 事 会 会 長

森 田 鉄 亀

全国学校保健主事会は、毎年行なわれて全国大会において、学校保健活動を推進するための「保健主事の執務上の諸問題について」をテーマとして研究協議を行なってまいりました。組織充実の問題、日常活動を推進するための予算の問題、また、法改正にともなう執務上の諸問題について活発な討議がなされてきました。提案事項や多くの意見は、保健主事としての職務を円滑に遂行し、その成果を期するために一日も早く解決を要する問題ばかりです。その中でも保健主事の位置づけ、身分の問題は、昭和31年10月大津市において全国学校保健主事会が結成され、翌32年館山市において第1回大会が開催されてより20年間、毎年のように討議され、関係機関への要望が、繰り返されてきました。しかしながら、解決はもちろんのこと、ほとんどその前進がみられないのは、どこにその原因があるのでしょうか。基本的には、学校教育における学校保健の位置づけの不充分さにあるのでしょうか、いちばんの問題は私たち保健主事の自覚と、組織的な日常活動のありかたにあるのではないのでしょうか。地域的には組織的な研修や保健主事としての活動が活発に行なわれ、その成果をあげている先進地域も数多くあります。けれども、その活動状況や成果が大きな力となるような全国的な集約がなされていないのが現状であります。

第18回埼玉大会で選出された小川理事長の献身的な努力と、日本学校保健会の温かい積極的な協力により、遂次全国的な集約、組織的活動の方向に進展しつつあります。予算もなく困難な状況の中でようやく第1回理事会が開催され、具体的な活動方針、事業計画等が協議されました。以下、会の概要をお伝えします。

## 第 1 回 全 国 学 校 保 健 主 事 会 理 事 会

日 時 昭 和 52 年 6 月 24 日

場 所 日 本 学 校 保 健 会 事 務 局

出 席 者 森 田 鉄 亀 ( 高 知 ) 楯 和 子 ( 埼 玉 )

荻 野 一 美 ( 兵 庫 ) 小 川 好 平 ( 千 葉 )

中 本 次 男 ( 石 川 ) 川 辺 克 信 ( 大 阪 )

前 田 多 聞 ( 高 知 )

来 賓 村 上 賢 三 ( 日 本 学 校 保 健 会 常 務 理 事 )

石 井 日 本 学 校 保 健 会 事 務 局 長

## 報 告 事 項

## ( 1 ) 経 過 報 告

- 日本学校保健会より助成金はもらえなかったが、実質的な援助をうけている。
- 文部省と日本学校保健会へ陳情(3月3日)
- 日本学校保健会会報「学校保健」に保健主事会より1頁記載できることになった。

## ( 2 ) 各 地 区 活 動 報 告

- 北陸、近畿、関東・甲信越静、四国より。
- 研修会を年間1～3回開催。
- 保健主事、養護教諭合同で開催。特に宿泊研修が効果をあげている。

## 協 議 事 項

## 1. 52 年 度 事 業 計 画

## 1) 事 業 の 重 点

- (1) 保健主事の執務の充実
- (2) 広報活動の活発化推進
- (3) 理事会の開催
- (4) 地区保健主事会の育成(東京都未組織は今後の問題)

## 2) 主 な 事 業 と 会 の 運 営

- (1) 第20回全国学校保健主事研究協議会ならびに総会の開催(11月11日 兵庫県)
- 日程は高知大会に準ずる
- (2) 第2回理事会の開催(11月11日)
- (3) 役員会の開催(53年1月下旬)
- (4) 研修会の開催

イ. 文部省主催による保健主事研修会を、各県3名以上参加で、1泊2日又は3泊4日位で開催(要望)



ロ. ブロック別研修会の講師には、文部省、  
日本学校保健会より派遣。

(5) 「学校保健主事実践事例集」の出版

実践事例を各県 1 例以上 8 月15日まで。

(11月下旬出版)

2. 予算案について (詳細は掲載省略します)

○ 52年度会費 2,000円値上げ分は平常活動費と  
として使用。

○ 予算書には平常活動費と研究協議会費に分け  
て計上。

3. その他

○ 第20回兵庫大会の進行状況報告

○ 新旧役員の引き継ぎ

理事会終了後文部省へ行き、挨拶ならびに会の報  
告、今後の協力を依頼しました。

学校保健関係者の協力と指導をうけ、全国学校保  
健主事会は一步二歩と前進をはじめました。法改正  
にともなう困難な問題があるけれども、健康で明か  
るい児童生徒の育成をめざして、学校保健推進のた  
めに、さらに大きく前進をはかろうではありません  
か。

～たくましいからだ 豊かなこゝろ～

# 全国、ブロック研究大会の開催

1. 第27回全国学校保健研究大会 11月12～14日

○ 兵庫県立スポーツ会館 神戸市

○ 標 題 ～たくましいからだ、豊かなこゝろ～  
健康意識の向上と創造的な実践力の育成をめざ  
して

○ 標題に接近する方法 全体シンポジウム 領  
域別の講演 50の班別研究

2. 第28回十大都市学校保健協議会 5月29～30日

○ 横浜市 教育文化センター

○ 標 題 生涯保健を志向する学校保健システム  
の探究

◎全国学校保健協議大会 11月12日 15:30～17:30

○ 兵庫県立スポーツ会館 小体育館

○ 全国55加盟団体の代表 数名

○ 協議題 ブロックの研究協議会で協議された事  
項を優先し、加盟団体の提案事項も、理事会の  
議を経て議題とする。

参加者の要望に応じ、国および関係団体に要  
望書を提出し、学校保健の振興をはかる。

3. 第12回東北学校保健大会 8月2～3日

○ 盛岡市 県民会館

○ 標 題 創造性豊かで自主的に健康生活をきず  
くたくましい児童生徒の育成をめざして

4. 第27回九州地区学校保健研究協議会

○ 佐賀県武雄市 武雄市文化会館

○ 主 題 ゆとりのある学校生活をおくり、人間  
性豊かな児童生徒を育成するのは、どうした  
らよいか。

**学童の集団検尿には  
潜血検査も**

キッドステック1<sup>TM</sup>

Kidatix

ヘマコンビステック1<sup>®</sup>

Hema-Combix

製造元: エームス事業部 販売元: 三共株式会社  
マイルス・三共株式会社

**肉体疲労時の栄養補給  
虚弱体質に**

**ポポンS錠**

シオノギ製薬

- 5. 第2回四国学校保健研究大会
  - 愛媛県松山市 松山市民会館
  - 標 題 心身ともに健康でたくましい, 児童生徒の育成をめざして
- 6. 第23回中国学校保健大会 8月26~27日
  - 島根県松江市
  - 標 題 高い知性, 豊かな心, 強い意志, たくましいからだを備えた人間形成をめざして
- 7. 第28回関東甲信越静学校保健大会 9月13~14日
  - 茨城県水戸市 県民文化センター
  - 主 題 明るく, たくましく, 生きぬく子ども, の育成をめざす学校保健のあり方を求めて
- 8. 第25回北陸三県学校保健協議会 10月21~22日
  - 輪島市 河井小学校
  - 標 題 積極的な心身の健康づくりをめざして
- 9. 第24回全国学校薬剤師講習会
  - 京都市 京都都会館第二ホール
  - 趣 旨 学校薬剤師の職務内容を反省し, 学校環境衛生について研修。もって児童生徒の健康増進と学校保健の進展を図る。
- 10. 第41回全国学校歯科保健大会 9月30日~10月1日
  - 神奈川県 県立音楽堂
  - 主 題 保健指導と保健管理の調和——よりよい歯科保健活動の実践をめざして。

## 日本学校保健会だより

兵庫県の第27回全国学校保健大会および各ブロック大会が多く参加者を集め、熱気を帯びた研究会が企画運営されています。みなさんが設定された主題は、たくましい若者であり、心のやさしい、豊かな心をもつ子どもたちの育成です。

本会は、これらの研究大会と学校保健センターの事業との内容を結びつけ、我が国学校保健の振興を図ろうとしています。全国大会や東北、北陸大会などにセンターの事業関係の委員の先生方が、数多く参加されています。全国大会は、健康度評価方法委員会の船川先生、健康診断委員会の高石先生、健康管理システム委員会の江口先生と黒田先生。資料委員会の細川先生と南先生です。東北大会には、平井

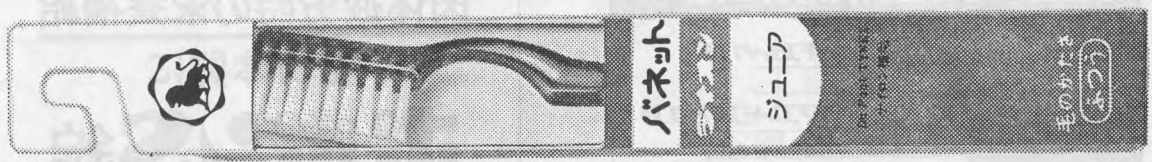
先生と私、北陸大会には、理事の青山先生、九州大会には、湯浅副会長、関東ブロックには東会長と私に参加しました。

本年度のセンターの事業は、133名の委員が10の委員会と3つの特別委員会をつくり、学校保健の諸問題と取り組んでいます。特別委員会は次の通りです。

1. 第2類学校伝染病に関する委員会 委員長 村上賢三
  2. 視機能に関する委員会 委員長 高石昌弘
  3. 脊柱側湾症に関する委員会 委員長 山田憲吾
- 本会の運営に関する委員会は—

1. 第2回常務理事会 7月27日(水)
  2. 第3回常務理事会 9月27日(火)
  3. 第2回理事会 10月4日(火) 予定
- いずれも、11月11日の評議員会に提出する議案の基本となる考え方とその具体案を作るための会合です。(事務局 石井宗一)

# 歯ブラシはお口に合せて選びましょう。



推薦 日本学校保健会 **バネット** ジュニア ライオン歯磨株式会社